

## Emergency Operations Charge (EOO/EOD) 導入のご案内

平素より弊社サービスをご利用いただき誠にありがとうございます。

弊社ハパックロイドでは、フィーダーサービス区間における追加運航コストの増加を踏まえ、Emergency Operations Charge (EOO/EOD) を導入することになりましたのでご案内申し上げます。

既にご案内しておりますEmergency Fuel Surcharge (EFS) とは異なり、3<sup>rd</sup> party feeder (フィーダー船) における運航コストを反映するものでございます。

本サーチャージは、2026年5月15日付きで (本船ETDベース)、北米向けは2026年6月9日付きで (搬入ベース) に適用されます。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、下記リンクよりご確認ください。

[\[here\]](#).

運賃適用日が当該期間に入りますと、お見積もり時に記載がない場合でも当該チャージがご請求となりますことご了承ください

ご質問などございましたら弊社営業担当、ないしは [japan@sales.hlaq.com](mailto:japan@sales.hlaq.com) にお問い合わせください。よろしくようお願い申し上げます。

Please remember that all relevant information is always available to you in the tariff section of our **Online Business Suite**. If you should require additional information, please contact our customer service team at your **location**, who will guide you based on your individual situation.

Best regards,  
Hapag-Lloyd  
Japan

Follow our story:

